



魔  
女  
狩  
り

奴隸娼婦編

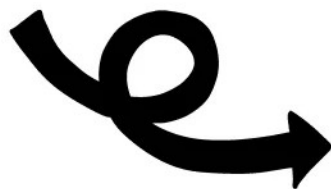
## 物語

魔族と人類が激しく争う時代…  
魔界に隣接するローグレン王国は、魔王率いる  
魔導帝国の侵攻によって滅ぼされた。  
王都で冒険者ギルドのギルドマスターを務めていた  
魔女「ハルナ・ゲートルード」は、冒険者ギルド  
壊滅後も反魔族の魔道結社「星捧社」の支援を  
受けながら抵抗活動を続けていた。

しかし、抵抗むなしく帝国の治安部隊に  
捕縛され、恐るべき拷問を受けることになった…

彼女の持つ情報に大した価値がないことが  
わかると、拷問は調教へと変わり、彼女の  
肉体は魔族たちの凌辱を受けるためだけの  
奴隷娼婦へと作り替えられていった。

長い寿命と強靱な肉体を持つ魔女は、  
魔族たちにとって最高の「虐待用」奴隷娼婦だった…



魔族はさー、  
冒険者や魔女に対してさー  
恨み持ってるやつ  
多いからさー

しゃがや

もしかしたら  
プレイ中に  
殺されちゃうかもだけど…

まあ、ちゃんと蘇生は  
してあげるから。

遠慮なく  
サンドバックやってよ。

あんまり反抗したり  
我慢して声抑えたりするのは  
おすすめしないよ。

お客は女の子が  
いい声で鳴けば  
満足するからさ。

長く苦しみたくなければ  
いい感じに  
泣いて見せるといいよ。

くそが

絶対に魔族の思い通りに  
なるものか



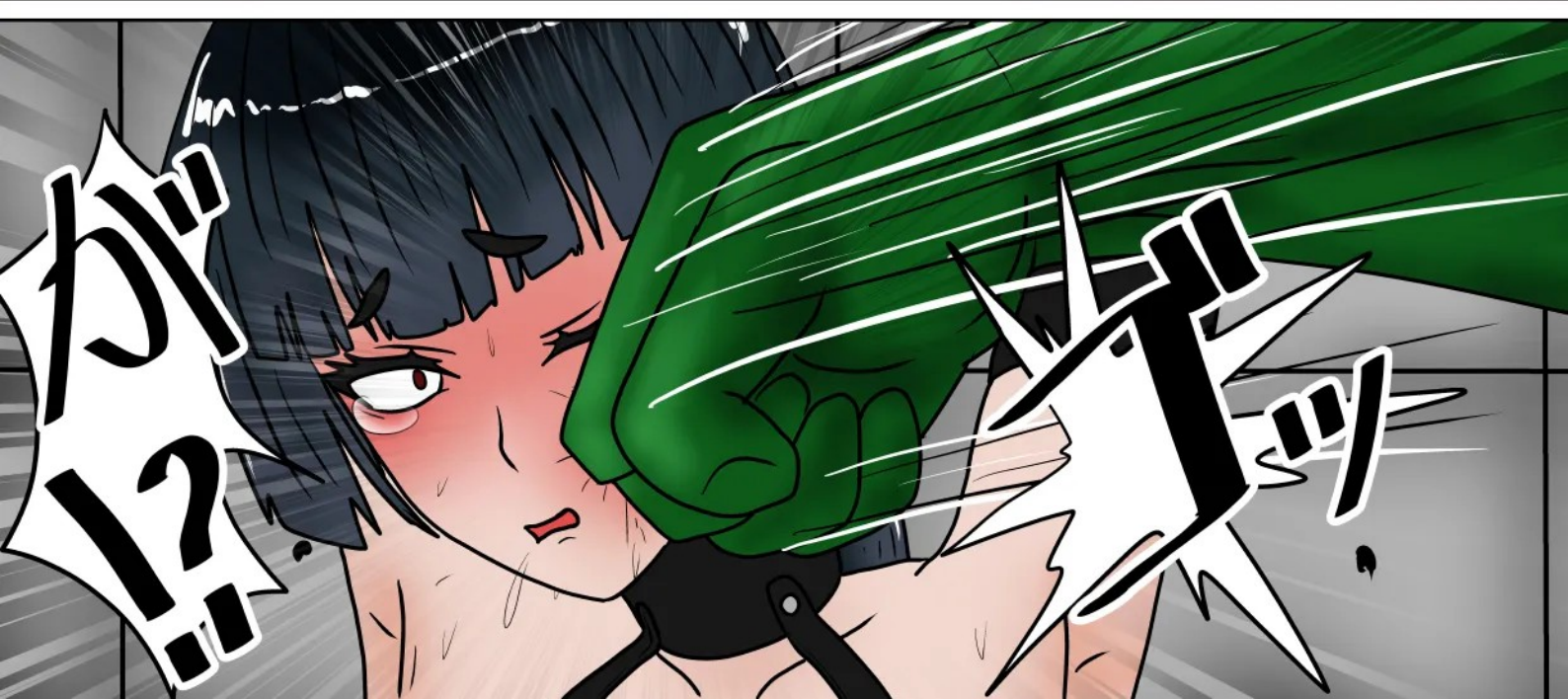
しかし……

私の決意は、  
あつという間に崩れ去った。

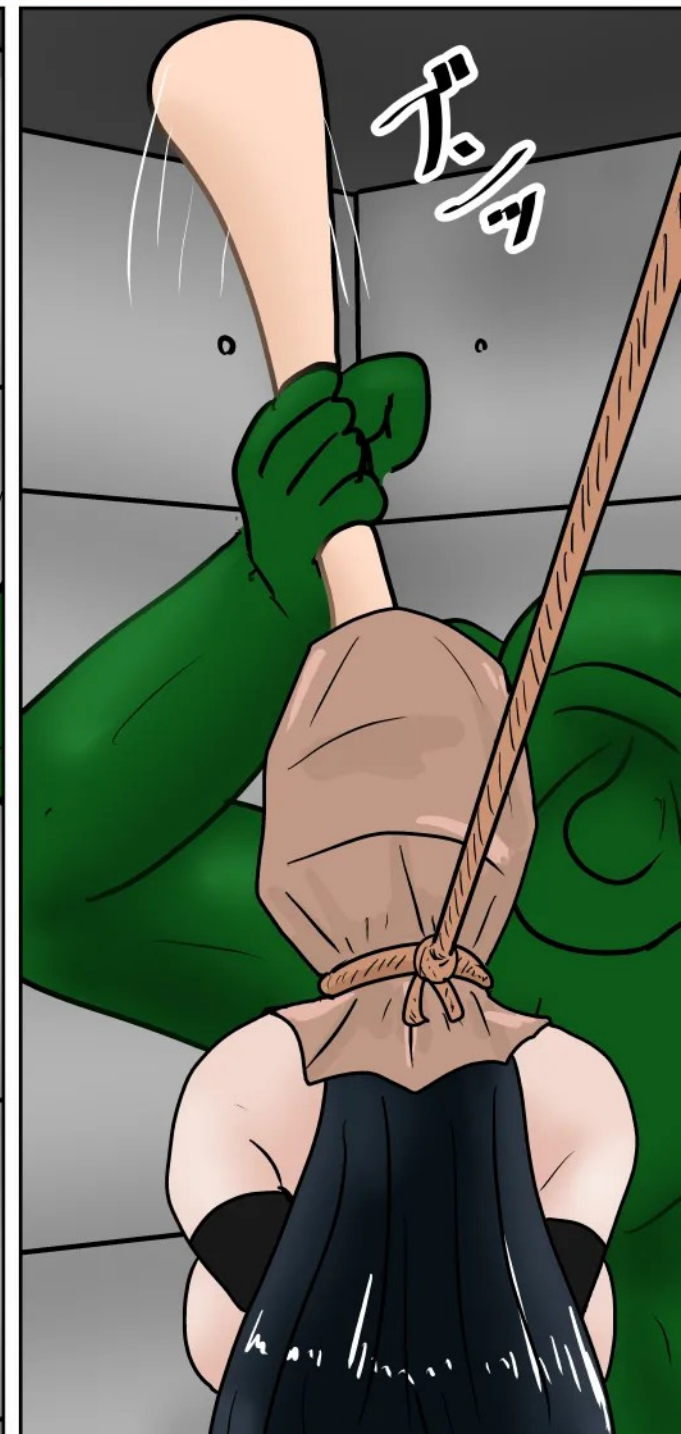
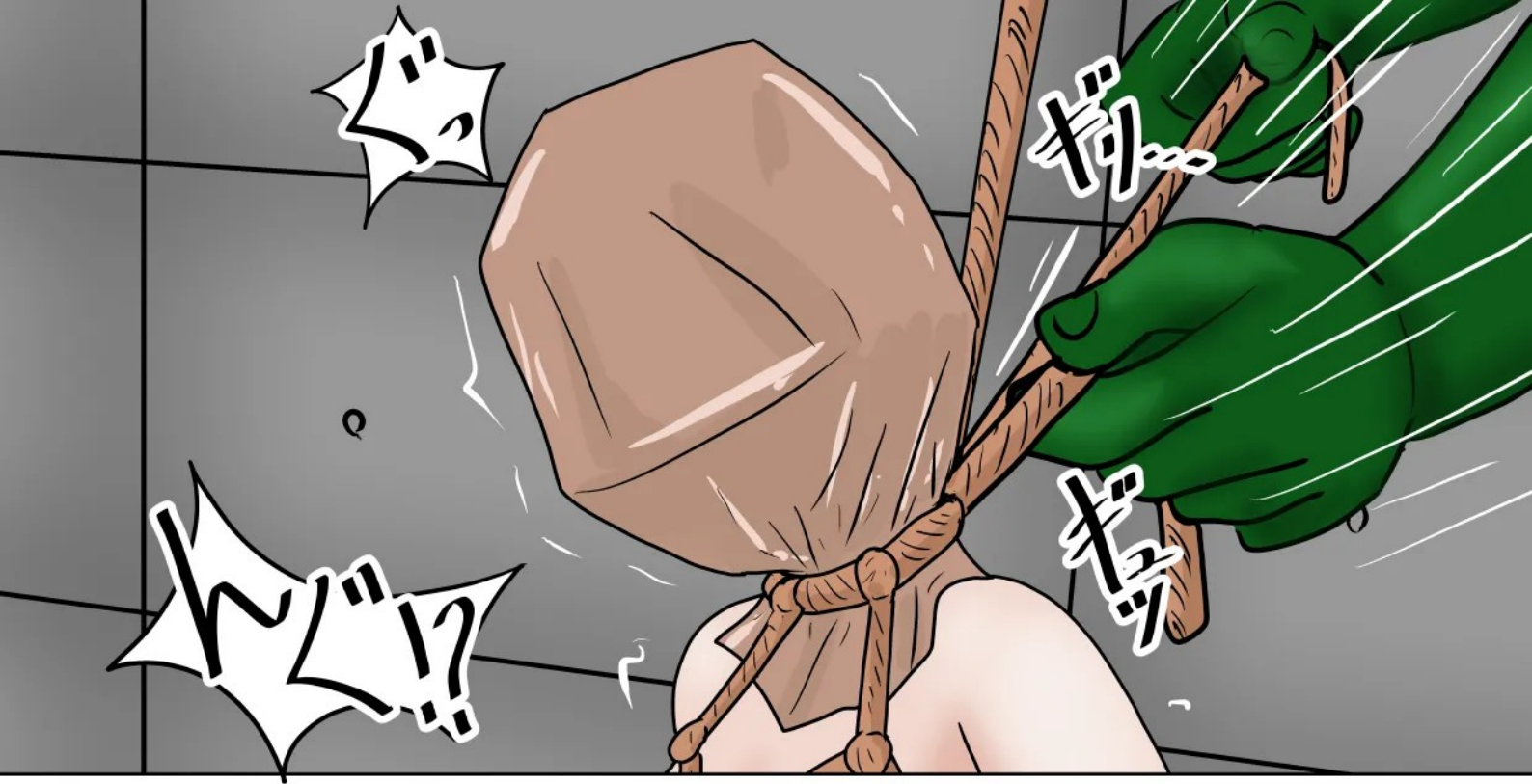














客として来た魔族たちの拷問は、  
情報を引き出すという目的がない分、  
以前のものより数段苛烈で  
容赦のないものだった。





ガッ  
ガッ  
ガッ

ガッ  
ガッ  
ガッ

ズン

ガッ

ガッ  
ガッ  
ガッ

ズン

ズン

ガッ  
ガッ  
ガッ

ズン  
ズン  
ズン

ズン

ズン

ズン

ガッ  
ガッ  
ガッ





バキ

バキ  
バキ

バキ  
バキ  
バキ

バキ  
バキ

バキ  
バキ

バキ  
バキ

バキ  
バキ

バキ  
バキ

バキ

バキ

バキ  
バキ

バキ  
バキ



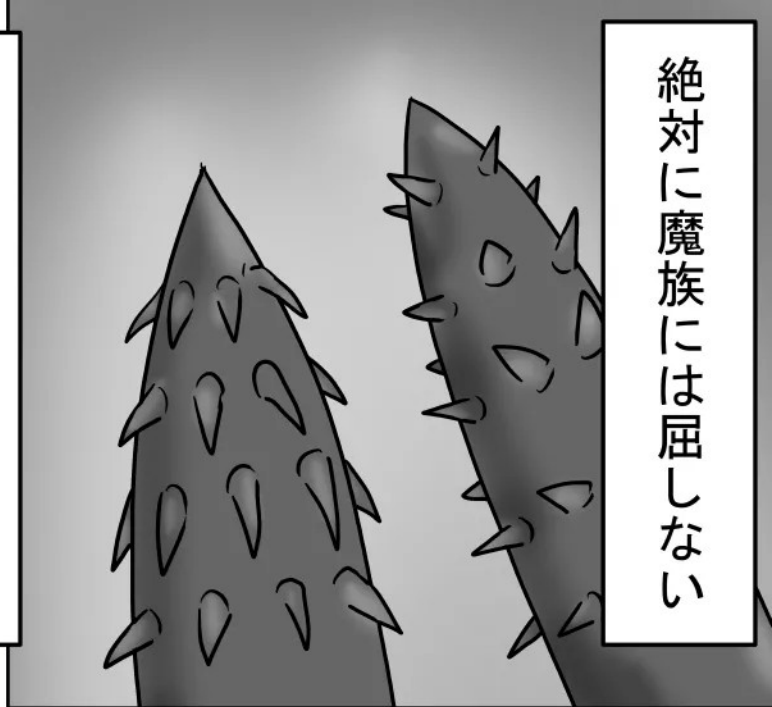


仕事として被害者の状態を把握し、常にやり過ぎないように手加減されていた拷問とは違う。

遊びの拷問は手加減など一切なく、死んでもかまわないという、無限に残酷な「プレイ」だった。



絶対に魔族どもが  
喜ぶような反応はしない



絶対に魔族には屈しない



そう誓った私の心は、

娼館に来てから  
3日と経たずに  
あっけなく折れていた。

いぬぬぬ

が

が

が

が

が



魔道結社の幹部として  
数十人規模の魔術師を従えていたことも、  
冒険者ギルドのマスターとして  
数百人の冒険者を束ねていたことも、



「こ」では何の意味もなかった。

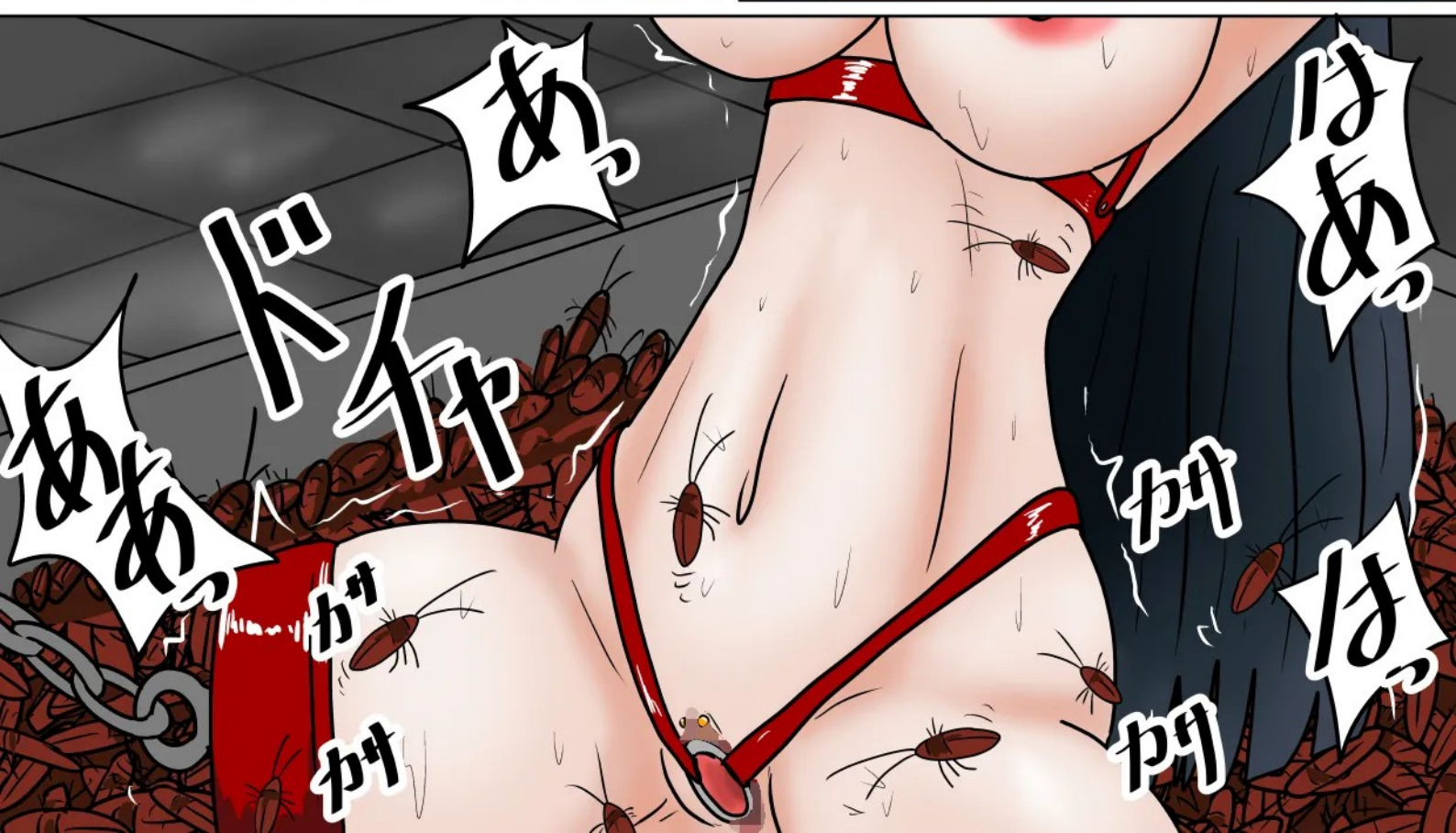
びしょびしょ  
びしょびしょ

私はただ、ゴブリンに組み敷かれた  
無力な村娘のように、  
無様に這いつくばって泣き喚くしかなかった。













いん

おん

げ

あ

いん

しかしこんなものは、  
地獄の始まりに過ぎなかったのだ。



私を真の意味で  
地獄へ突き落したのは、



仲間であると思っていた  
同じ人間たちからの凌辱だった。







他にも生き残りがいるのか？  
急ぎ星捧社と神聖帝国に  
救援の要請を・・・

良かった。  
王都陥落の混乱でほとんどの冒険者と  
連絡が取れなくなって心配してたんだ。



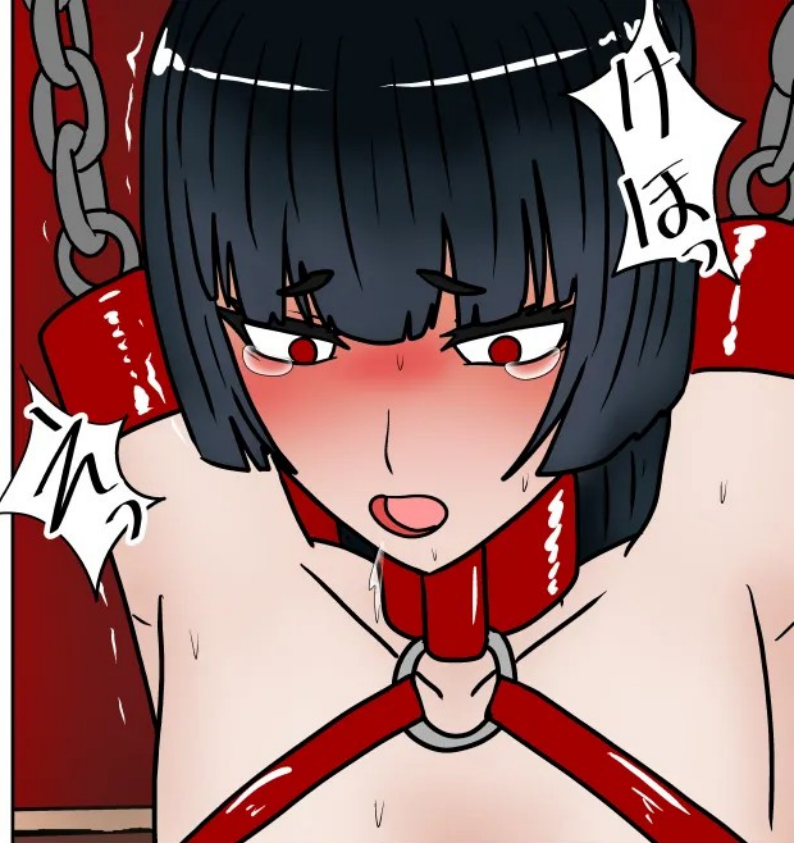
おん！

おん！



お高くとまって  
男を見下してたくせによお

そんな格好して  
まだギルマス気取りか？



けほっ



くわん

ぎゅむ

な...  
そんな...

知ってたか？  
ギルドの男連中はみんな、  
生意気な女ギルマスを  
ぶち犯してえって思ってたんだぜ。



女抱くだけなら  
タダみたいに安いこの国で、  
1か月分の稼ぎを  
突っ込んだんだ。

たっぷりと  
楽しませてもらうぜえ



たっぷりと

たっぷりと



はは、年増のくせに  
ずいぶん締めまりがいいじゃないか!

あゝ

いや!! やめん!!

あゝあゝ

バチッ  
ズン  
バチッ

ドク ドク



あゝあゝ

くっ

濃厚な女の味がするぜ  
おれらに抱かれて  
体が喜んでるんじゃないか？

そんな場所……  
舐めるなあ……

あ、  
は、

びく

べー

今更カマトトぶってんじゃねえよ  
魔族どもにも散々犯られたんだろ？  
素直にあえいで見せれば気持ちよくしてやるぜ？

くそ……が！

ん、ん

ん、ん

ん、ん

ん、ん

ズッ

パッ

ズッ

パッ

ズッ

ん、ん

ん、ん

ん、ん

ん、ん



おいおい、  
発情中の淫魔みたい  
に  
またぐらがグチャグチャだぜ！

鉄扉面ののギルマスが  
こんなド淫乱だったとはなあ



んっ!!

んっ!!

んっ!!

んっ!!

んっ!!

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ





れあや

あや



おい、くち開ける。  
舌出せ。

あ？  
ああ

あ

い

あ



あ

あ

あ

あ

あ

あ  
あ  
あ  
あ  
あ  
あ









あゝあゝ

あ!?

ははははは

時間でーす。

マンコの具合い  
良かったぜ。

金がたまったら  
また遊びに来てやるよ。

お楽しみいただけましたか？

ああ、  
大金払った甲斐があったぜ。



私が奴隷娼婦に堕ちたという情報は、  
生き残りの冒険者たちに共有されたようだった。

私の客の3分の1は、  
魔族ではなく人間になった。



あゝ

あゝ

はあ  
ぐわ  
はあ

あゝ

あゝ

がッ  
がッ  
がッ

どちゃ

ぢちゃ

ばちゃ

ぐちゃ

ぱちゃ

あゝ



人間たちのほとんどは、  
魔族たちのような「拷問プレイ」は  
してこなかった。



多くの人間たちは、  
媚薬や麻薬を使い、

私をよがり狂わせ、  
犯し、楽しんだ。









んいっ

はっ

ういっ

はっ

らっ

はっ

いっ

ず

だっ



薬物への耐性が高い魔女の体も、  
淫魔たちが作り出す高濃度の媚薬を、  
安全な使用量をはるかに超えて注ぎ込まれれば、  
抵抗することなど不可能であった





人間との「プレイ」は  
身体的な苦痛こそ少ないものの、  
味方だと信じていた者達からの凌辱は  
身体以上に私の心を傷つけた。



アッ

んんん

うんん

んんん

んんん

んんん  
んんん  
んんん  
んんん

んんん  
んんん  
んんん

んんん

んんん



多くの人間が噂を聞きつけ、私を抱きに訪れたが、結局、救援要請が星捧社に届くことはなかったようだった。



お尻を打たれてる感じが最高♡

お尻を打たれてる感じが最高♡

お尻を打たれてる感じが最高♡

お尻を打たれてる感じが最高♡



希望の光に見えた人々は、  
絶望の使者だったのだ。

かほあー!!

かほあー!!

ゆき

かほ

んあ

ゆき

ゆき

くちあ

くちあ くちあ



あ  
あ

あ

私は、  
考えることを、  
抵抗することを諦めた……



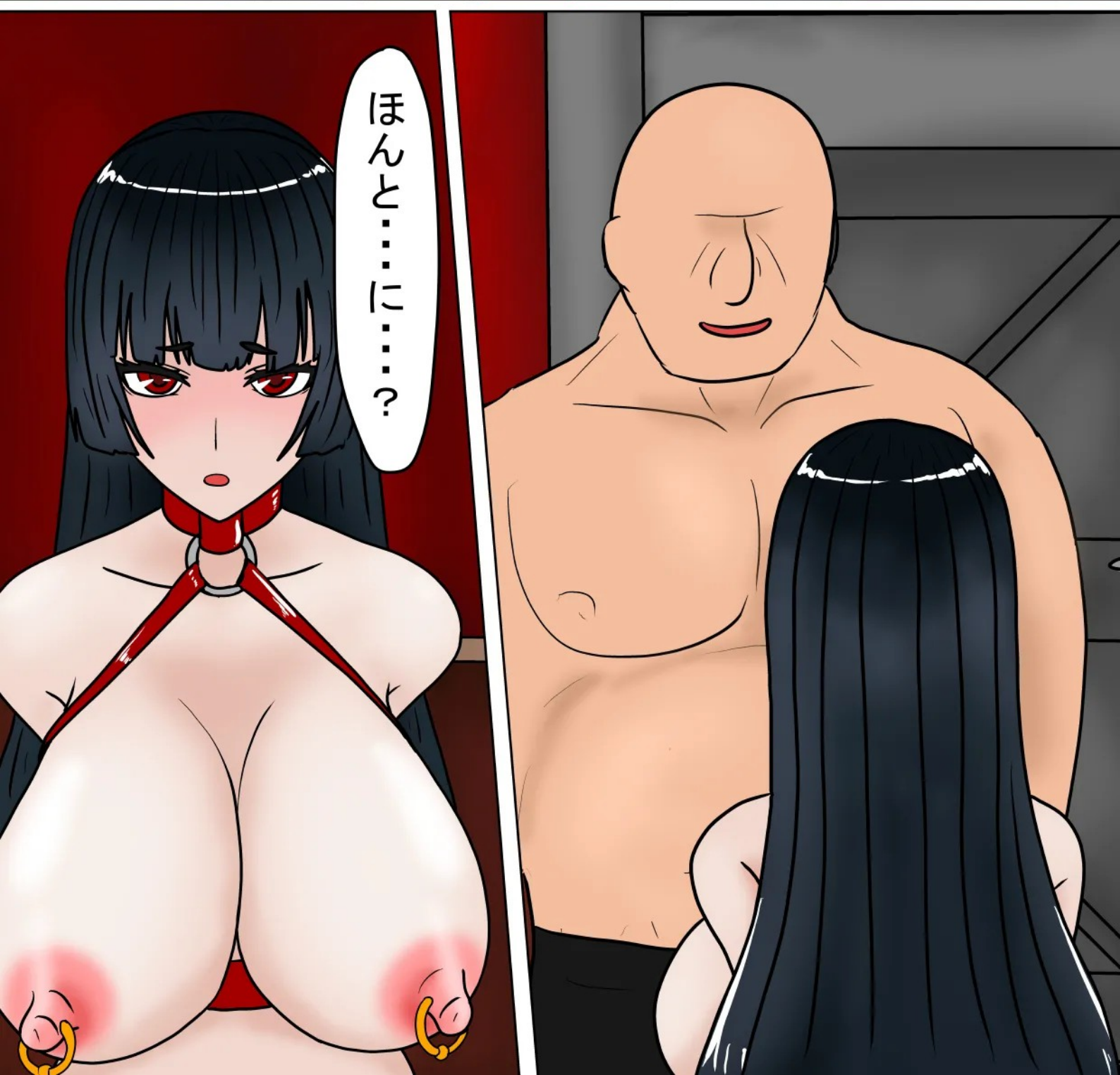


なあ、ハルナ……

星捧社への連絡、  
つけてあげようか。



え。。。？



ほんと。。。に。。。？



私の妻になると誓うなら。

無事に脱出できた後……

私はお前のことを愛している。  
危険な橋を渡ることになるが、  
お前を妻にできるなら……

「」の男と……

□□□□□□

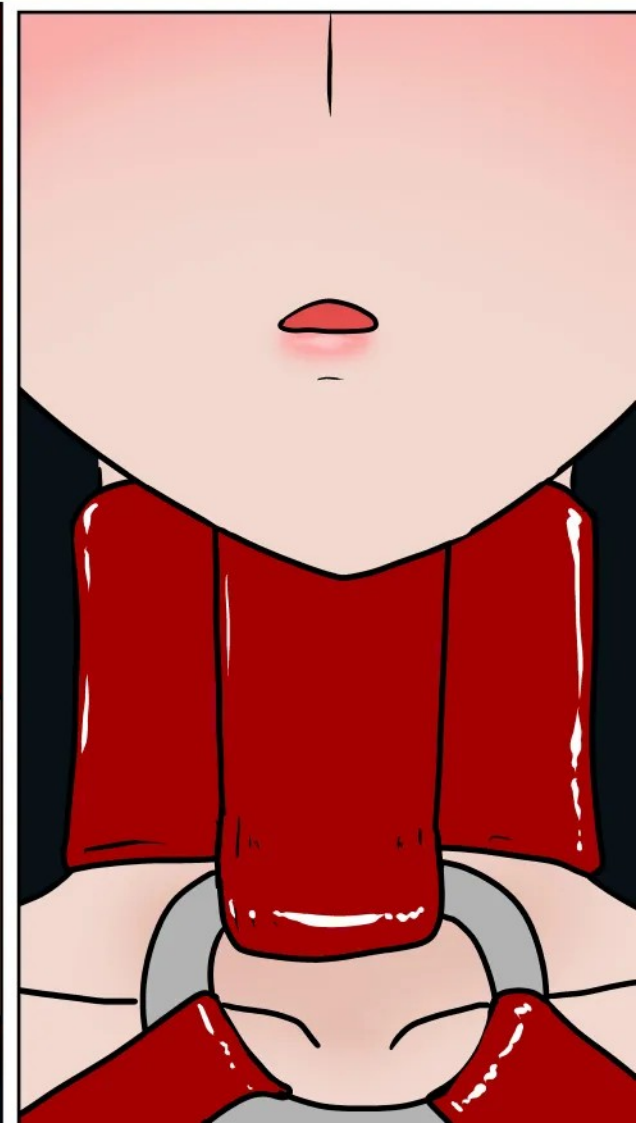


□□□□□

私の気持ちに答えてくれるのなら、  
脱出のために力を尽くそう。



...わかった。



力を貸してもらえらるのなら、

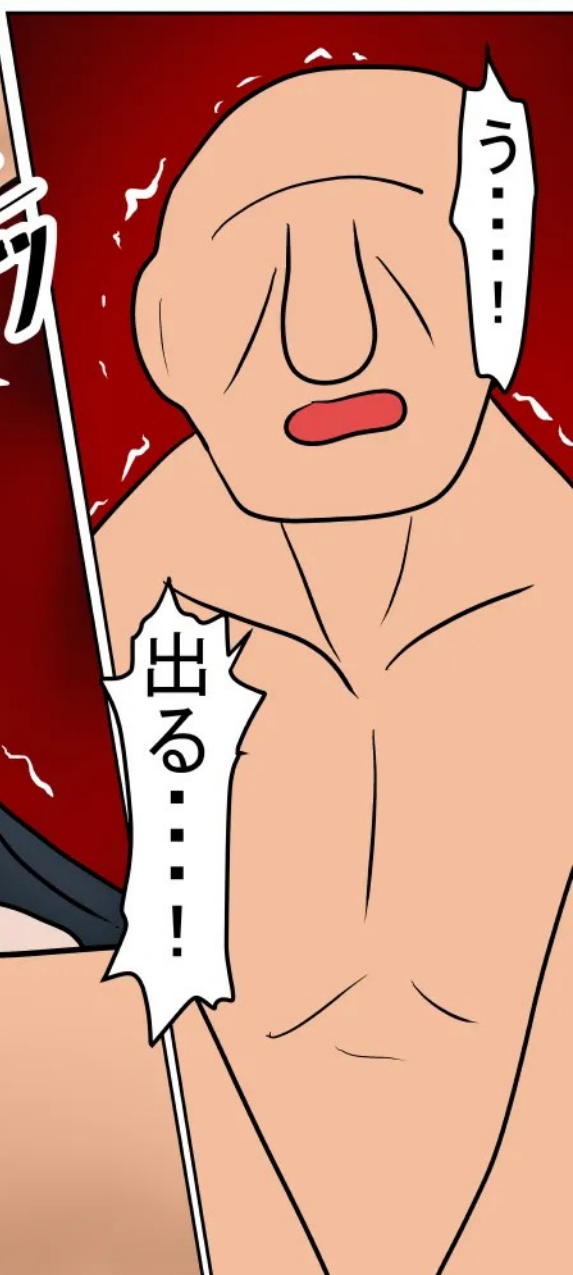
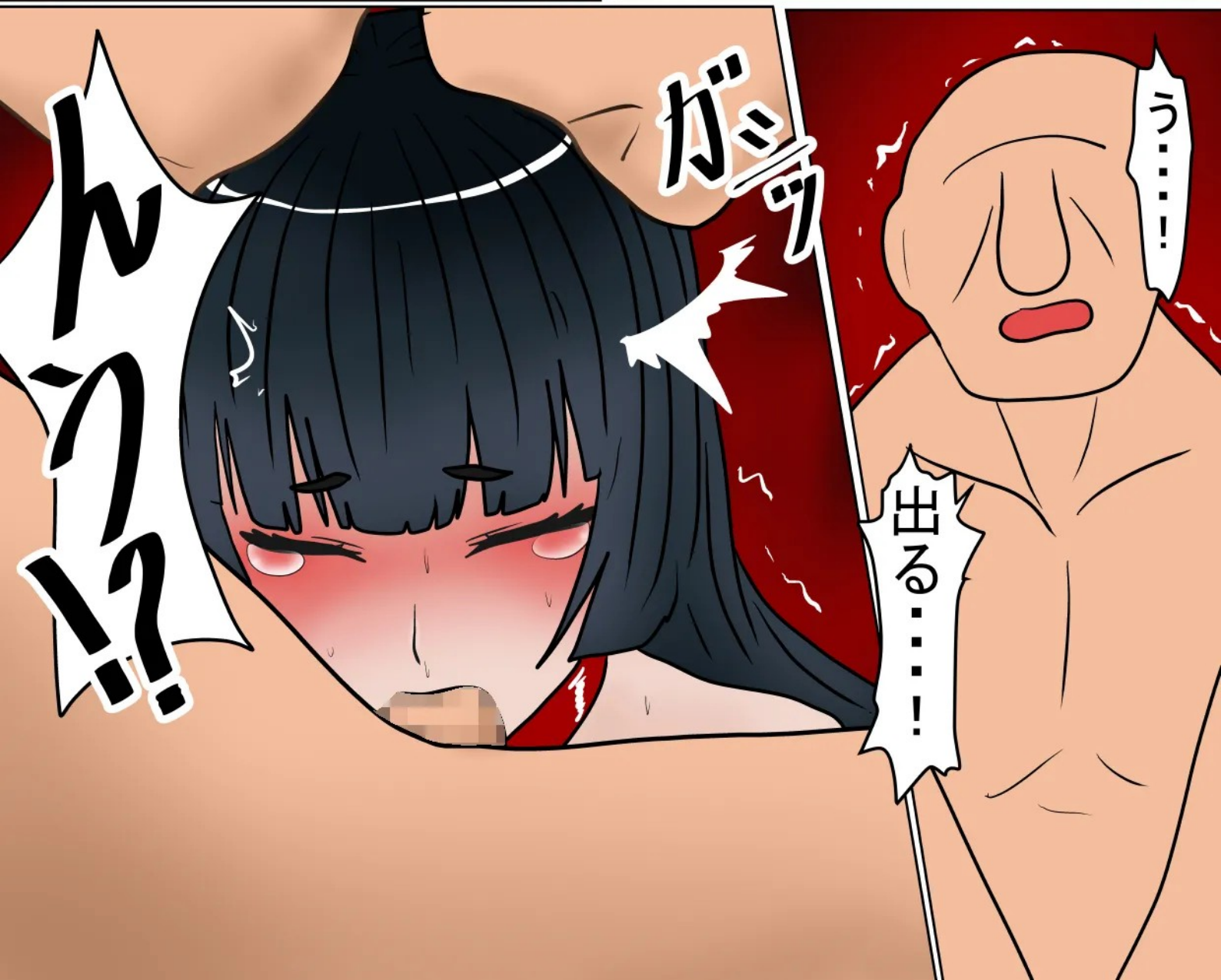
脱出の暁には  
あなたの妻になりましょう。



















ああ、信じる。  
約束しよう。

時間はかかるが、  
必ずここから  
連れ出してやる。



れろ

ぺちや

ぺちや

れろ  
れろ

れろ  
れろ

男は、概ね月に1度の頻度で私のもとへ通ってきた。



はあ、はあ、

ハルナ……  
かわいいよ……

しゃぶっ……  
玉もしゃぶっ……

へちゅ

ちゅん ちゅん

しゃぶ  
しゃぶ

ちゅん  
ちゅん

へちゅ  
ちゅん

へちゅ

はむ

んちゅん  
んちゅん

んちゅん

んちゅん

んちゅん

んちゅん

んちゅん

んちゅん

んちゅん

んちゅん









はぁあ  
はぁあ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ  
はぁ

ちゅ

がく

がく

あぁ  
あぁ

がく

ちゅ

ちゅ

ちゅ



自ら進んで行うおぞましい「奉仕」は、私の心をさらにすり減らしていった

一方的に振るわれる暴力や与えられる快樂とは違う。

しかし、地獄の中に垂らされた  
細い細い蜘蛛の糸を……

んぬ

は

はぬ

はぬ

ちゅく

へま

ちゅく

れろ  
れろ

れろ  
れろ

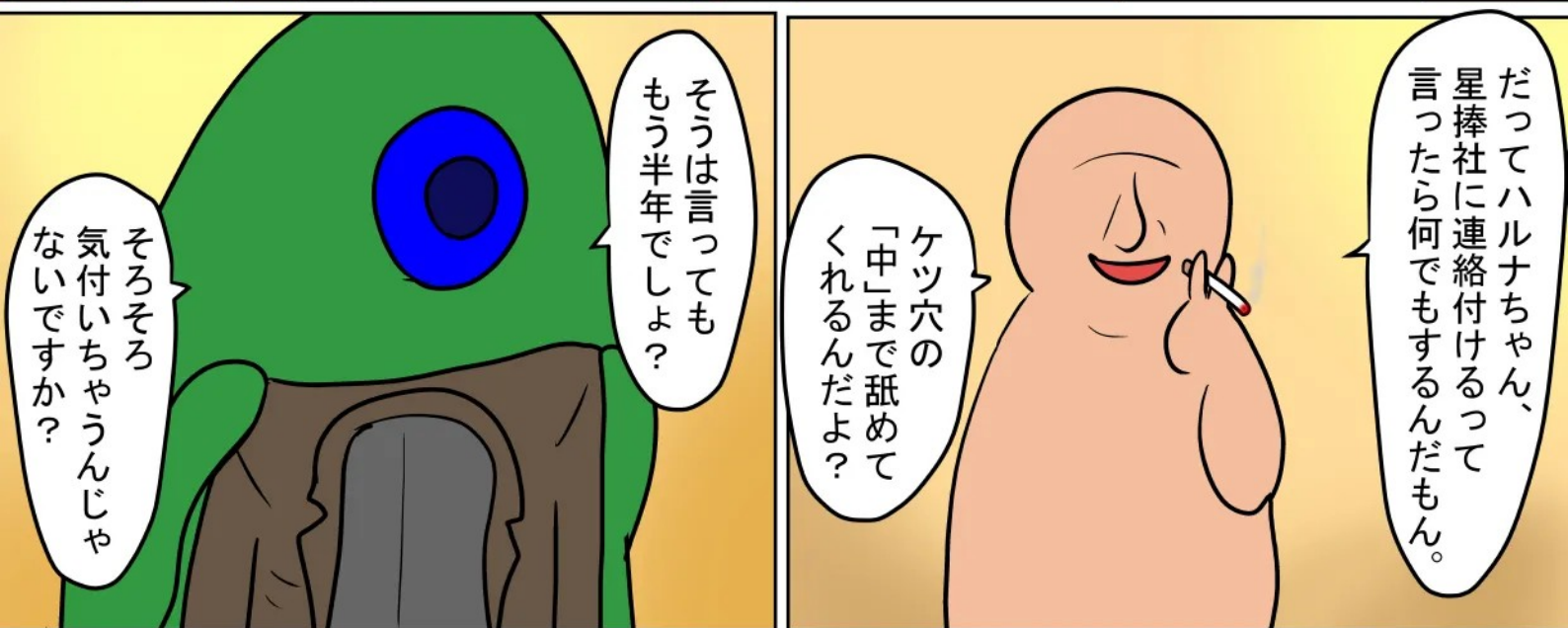
手放すわけにはいかなかった。





虐待用の奴隷娼婦相手に  
よくやりますねえ……

今日も  
恋人プレイですか？

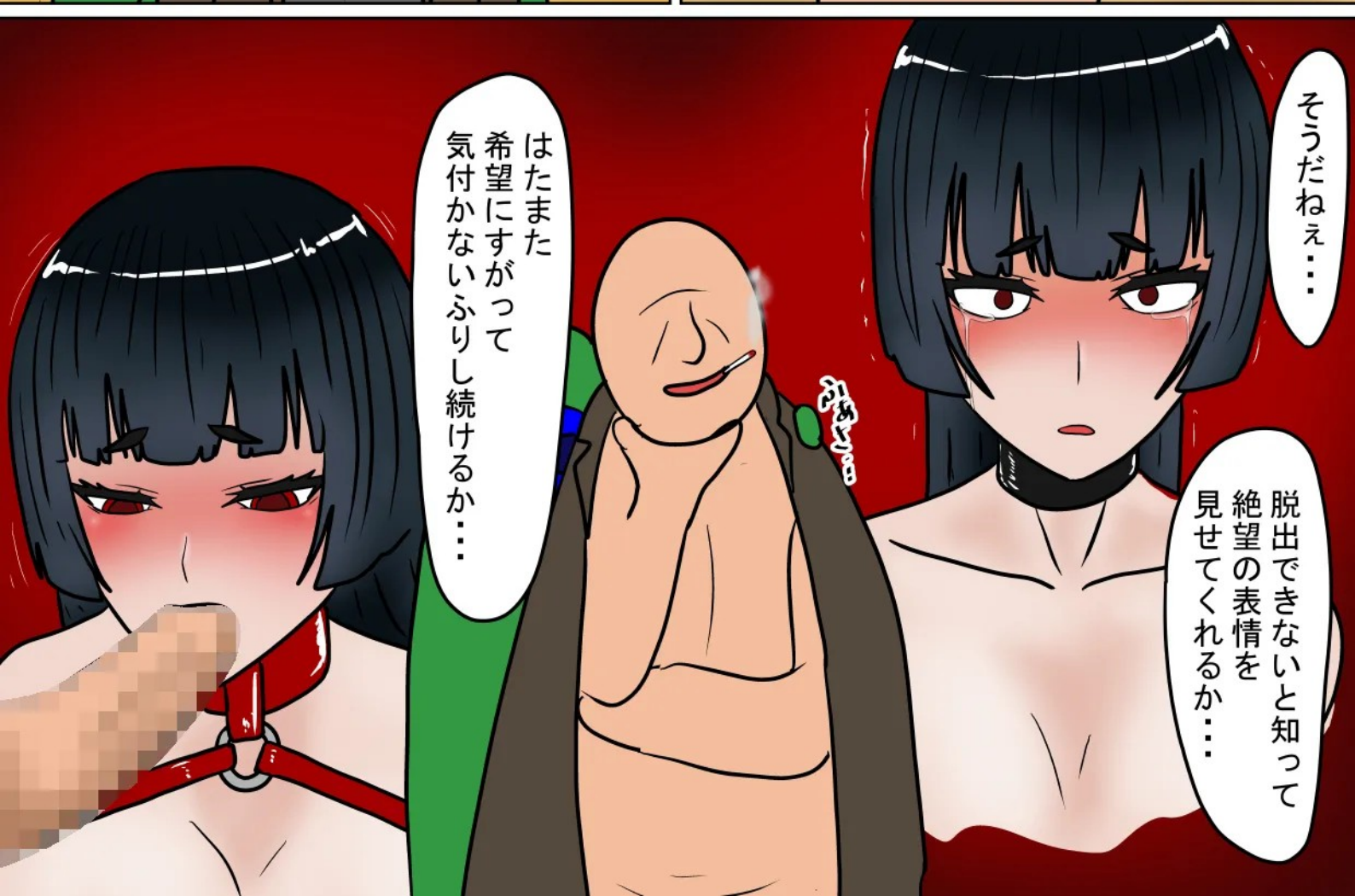


だってハルナちゃん、  
星捧社に連絡付けるって  
言ったら何でもするんだもん。

ケツ穴の  
「中」まで舐めて  
くれるんだよ？

そうは言っても  
もう半年でしょ？

そろそろ  
気付いちやうんじや  
ないですか？

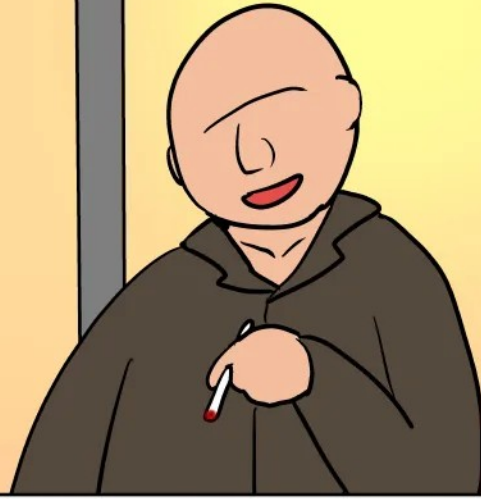


そうだねえ……

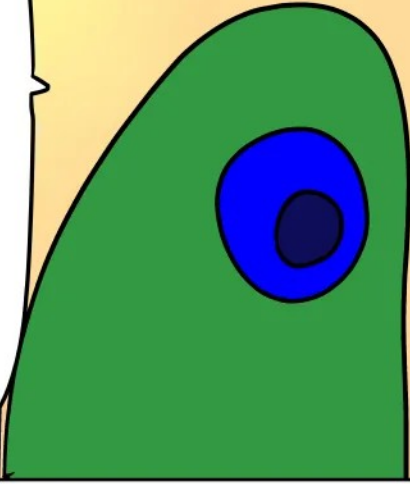
脱出できないと知って  
絶望の表情を  
見せてくれるか……

はたまた  
希望にすがって  
気付かないふりし続けるか……

どっちに転んでも  
まだ楽しめるでしょ？



人間同士なのに  
やることえげつないなあ



あははははははは



ははははははは



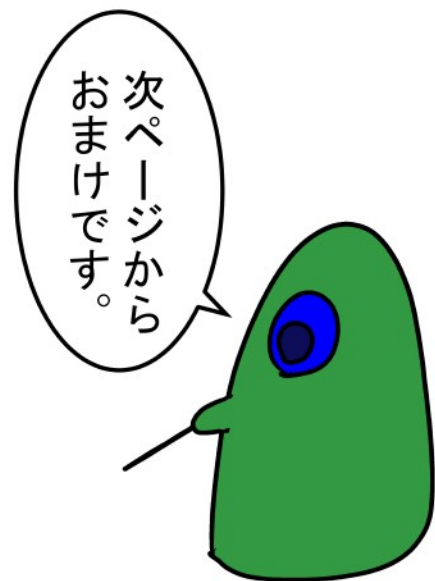
終...



おはようかいぱい、  
ちはいもいぱい。



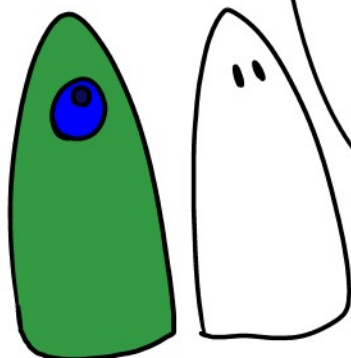
2025/4/29 科Y総研



リリー・ミューネ  
魔女の弟子  
冒険者ギルド壊滅前は  
受付嬢も務めていた。  
ハルナと共に帝国の  
治安部隊に拘束され、  
尋問を受けることに...

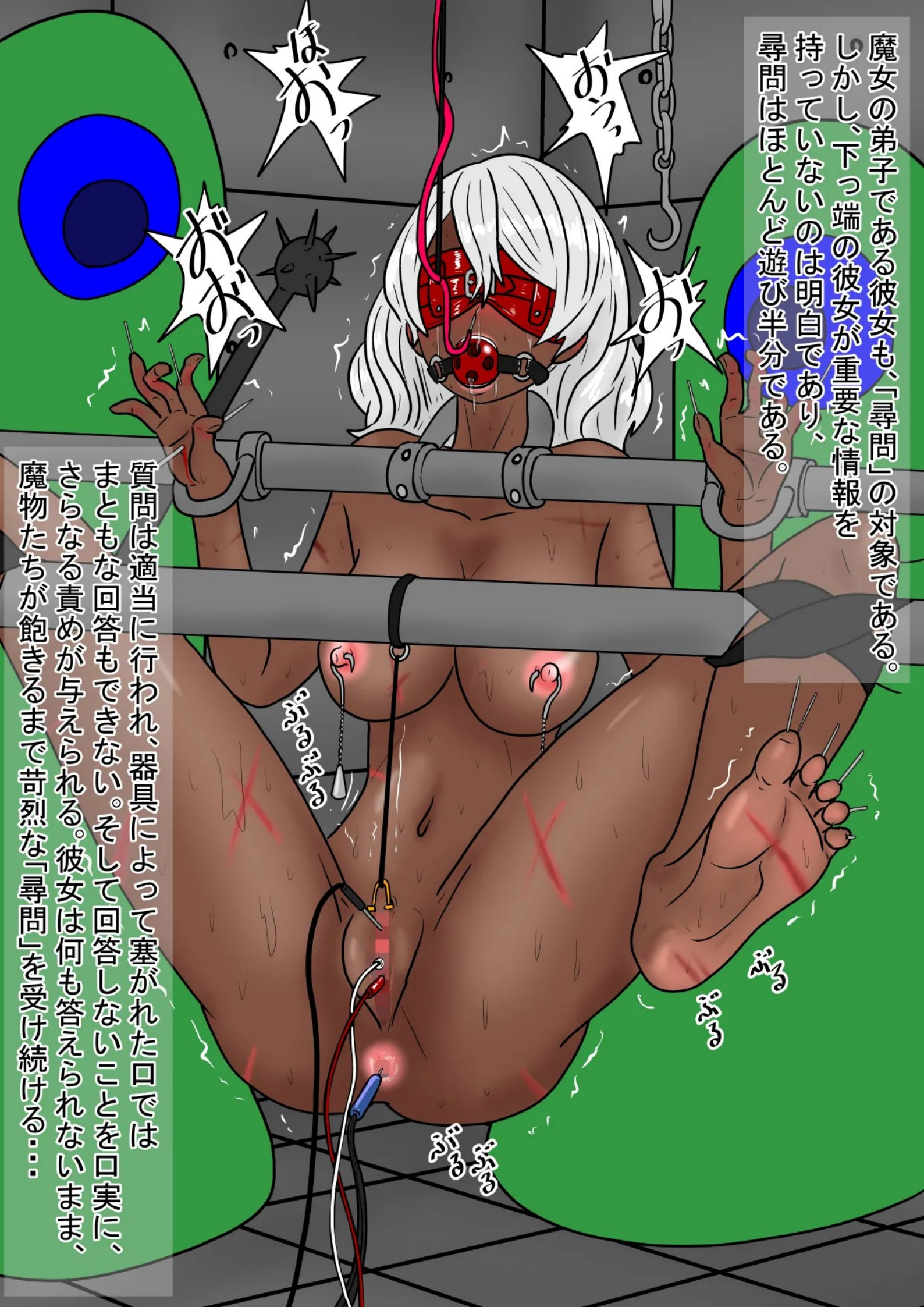


本編に入れられなかった  
リリーちゃん拘束後の  
お話です。



魔女の弟子である彼女も、「尋問」の対象である。  
しかし、下っ端の彼女が重要な情報を  
持っていないのは明白であり、  
尋問はほとんど遊び半分である。

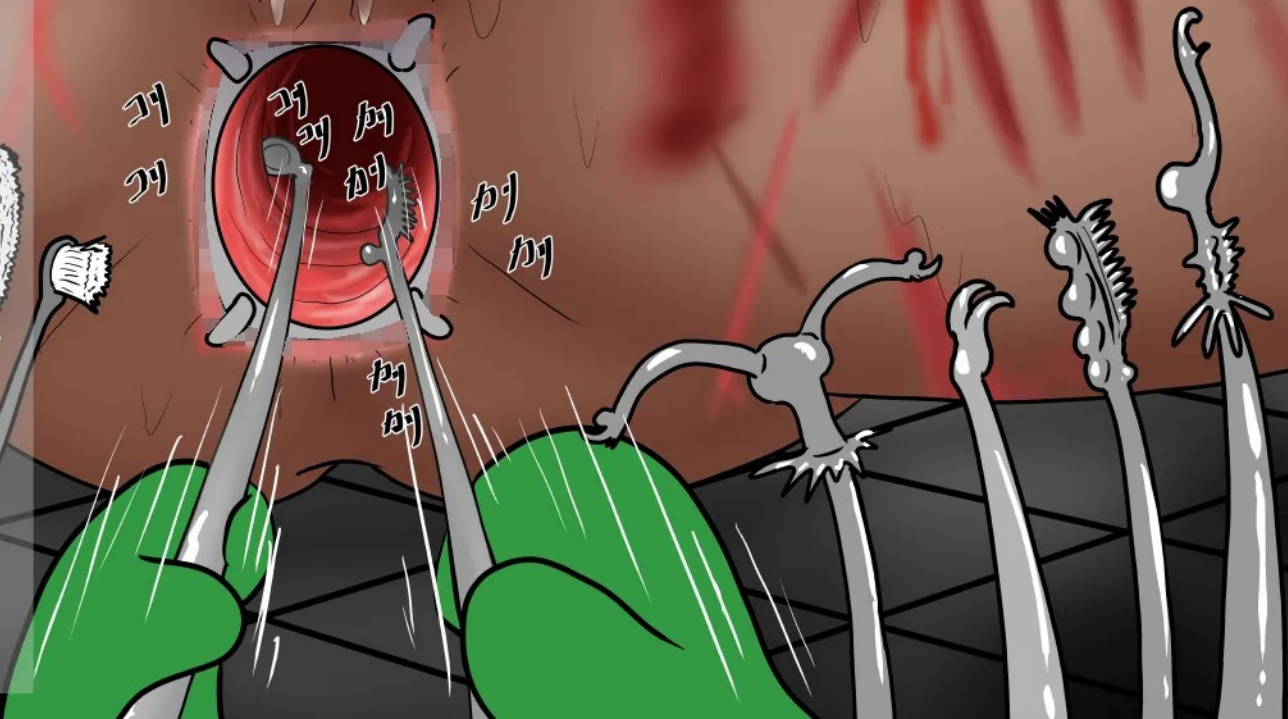
質問は適当に行われ、器具によって塞がれた口では  
まともな回答もできない。そして回答しないことを口実に、  
さらなる責めが与えられる。彼女は何も答えられないまま、  
魔物たちが飽きるまで苛烈な「尋問」を受け続ける……



尋問が終わると次は。  
奴隷娼婦になるための調教が始まる。



抵抗する気力を奪うための暴行と、  
魔物たちの凶悪な性器を受け入れるための拡張。  
凶悪な形状の道具が、彼女の穴という穴を  
ほじくり返していくくくく...





改造は肉体の内部にまで及ぶ。  
皮膚に媚薬を浸透させ、  
神経の感度を何倍にも引き上げる。  
数週間にわたって消化器には  
精液が押し込まれ、  
精液以外の飲食物を受け付け  
ない  
体質へと作り変える。

この調教を受けたが最後、  
もはや奴隷娼婦以外の  
生き方は望めない。

かわいらしく泣き叫ぶ奴隷娼婦は、  
すぐに魔物たちからの人気を獲得した。




客がひっきりなしに来るため、  
彼女に休憩は与えられない。  
気絶するまで飛ばされ、痛みと快楽で  
無理やりの覚醒を延々と繰り返す。

おぼろろ!!

おぼろろ!!





極度の疲労、行き過ぎた暴力、  
「客」から感染する各種の疾病…  
虐待用の奴隷娼婦は簡単に「死ぬ」。

しかし、それは彼女たちにとって終わりを意味しない。  
娼館に常駐する回復術師によってすぐさま蘇生が行われる。  
奴隷娼婦たちは、客たちが完全に興味をなくすか、  
あるいは神が定めた寿命を全うするまで、  
決してこの地獄から出ていくことはできないのだ…



予告

地獄の鬼になつたので

拷問してみた8



夏発売予定